

コード	302020404
記入日	H26.6.5

課コード	110
課名	福祉長寿課
課長名	峯脇 泉
担当者	平尾 好春

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	奈良尾地域福祉センターしおさいボイラー改修事業
----------	-------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	302	施策名称	協力し支えあう地域福祉の推進	項コード	1
基本事業コード	30202	基本事業名称	地域福祉推進体制の整備	目コード	8
事務事業コード	3020204	事務事業名称	奈良尾福祉センター管理費	細目コード	249
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) デイサービス利用者 (1日)	(対象指標1) 15名 / 1日					
(対象2)	(対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・奈良尾地域福祉センターしおさいの円滑な管理運営のためボイラー設備を改修した。 →ボイラー改修工事 1.0式	*****	*****	*****	工事実績÷ 工事計画	*****
		①	改修工事 (ボイラー)	1.0式	100%	
		(達成率分析)	計画通りの改修を行い、利用者の継続サービスに繋がった。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・奈良尾地域福祉センターは、地域の福祉の拠点施設としてデイサービス事業等を行っている。ボイラー改修により地域住民の福祉の向上を図る。		*****	*****	*****	利用可能日数 ÷365日	*****
		①	利用可能日数	365日	100%	
		(達成率分析)	計画通りに改修し、快適に利用できるようになった。			
		②				
		(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 25 ~ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① %	100	100		100	100
	②					
成果指標	① %	100	100		100	100
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	4,480	4,047		4,480	4,047
直接事業費 A	千円	4,480	4,047		4,480	4,047
人件費 B	千円					
内 従事職員数	人					
人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円					
の 県補助金	千円					
財 起 債	千円	4,200	3,800		4,200	3,800
源 其 他	千円					
内 一般財源	千円	280	247		280	247

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	地域福祉拠点施設としての設備改修により、利用者の生活環境の向上に繋がる。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	快適な施設環境の整備を図ることができた。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	耐用年数を過ぎた設備で急な故障でしたが、計画的な工程で事業を進める事ができた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	耐用年数を過ぎた設備の適正なメンテナンスを図るとともに、設計及び工事費の予算確保に努める。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	本施設は、各種福祉サービスや生きがいづくり、健康づくりなど多くの方に利用されていることから、今後の施設の管理については、利用者に支障がないよう修繕計画等により適正な維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。